

報道関係各位

日本EVクラブ/チャデモ協議会

## CAHdeMO でつなぐ日本1周 EV スーパーセブン急速充電の旅のご案内

2013年9月24日(火)出発式～11月17日(日)東京ゴール

この度、チャデモ協議会(注1)と日本EVクラブ(注2)は、「EVスーパーセブン急速充電の旅」を実施いたします。2013年9月～11月、EVスーパーセブンで各地の急速充電器を利用しながら日本一周の旅を行ないます。旅を行うEVスーパーセブンは、1994年よりEV普及活動を行なっている市民団体の日本EVクラブが製作(英国ケーターハム・スーパーセブンを改造)しました。

EVおよび、チャデモと急速充電器を多くの方々にご覧いただき、EV普及および充電施設の拡充の一助となるよう計画しました。旅の概要は下記の通りです。

### ■ 趣旨/目的

- ・ EV(電気自動車)とCHAdemoと急速充電等充電設備について広く知ってもらいます。
- ・ CHAdemo充電への国民的合意を形成します。
- ・ CHAdemoを支える人々を紹介し、私たちの普及の思いを伝えます。

### ■ 日程/ルート

日程 2013年9月24日(火)～11月17日(日)予定

ルート 東京をスタート、東北、北海道へ向かい、10月14日(月)の日本EVフェスティバル(茨城県)に参加し東海、関西、四国、九州をめぐり、関東へ戻る予定です。

### ■ 車両

EVスーパーセブン

スペック

ベース車	ケーターハム・スーパーセブン(英国製)
改造後車重	約 730kg
電池	東芝製 SCiB(13.2kWh)
充電システム	急速充電(CHAdemo 規格準拠)、100V充電対応
モーター	Hi Performance AC50-01(最高出力:65.3kW)
インバーター	Curtis 1238R
タイヤ	ヨコハマ BluEarth
製作(改造)	日本EVクラブ/東北自動車株式会社(青森県八戸市)

今回の旅で使用する EVスーパーセブンは、日本EVクラブ監修のもと青森県八戸市の東北自動車株式会社にて、英国製のスポーツカーである「ケータハム・スーパーセブン」を電気自動車に改造したものです。東北自動車株式会社は日本EVクラブ会員の自動車整備工場で、『EVフェスティバル2011』コンバージョンEV1時間ディスタンスチャレンジの「リチウムイオン電池部門」において、自動車メーカーのチームに次ぐ2位入賞という優秀な成績をおさめました。

今回の計画で使用するマシンを製作するにふさわしいファクトリーとして、被災地支援もこめて日本EVクラブ代表である館内端が呼びかけ、快諾いただき製作にいたしました。



■ EV スーパーセブン急速充電の旅(日本一周)概要

日程 2013年9月24日(火) ~11月17日(日) 予定

主催: 日本 EV クラブ

共催: チャデモ協議会

後援: 経済産業省、国土交通省、環境省

専用ホームページ: <http://jevc.gr.jp/2013/>

(旅の様子を随時アップします)

■ EV スーパーセブン急速充電の旅 出発式～都庁表敬訪問

日時 2013年9月24日(火) 10時～

場所 経済産業省中庭駐車場

経済産業省スタート 11時予定

都庁表敬訪問(未定) 12時ごろ

詳細別紙

注1) チャデモ協議会

急速充電インフラの普及を推進するための中核組織として、自動車会社、充電器メーカーおよびこれを支援する企業・行政などによって構成される協議会。本協議会が推奨する急速充電方式(CHAdemoMOプロトコル)は、全ての車両がそれぞれにとっての最適な急速充電ができる方法を実現したもので、合理的な充電インフラ投資のために大きく貢献するものです。

注2) 日本 EV クラブ

日本EVクラブ(EV=Electric Vehicle:電気自動車)は、1994年10月に、自動車評論家の館内端を代表として設立した市民団体です。EVに夢とロマンを持ち、EVやエコカーの普及と、未来のモータリゼーションの創造、地球温暖化防止を私たち自身の問題として考え、主体的に活動することを目的としています。

■ EV スーパーセブン急速充電の旅に向けて

『めざせ！ 電欠なき国日本』

日本を世界一の充電設備大国にしようではありませんか

自動車は苦しんでいます

世界を襲う異常気象の原因は、地球温暖化だといわれます。自動車は地球温暖化の主な原因物質である二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を排出します。平均的な自動車ユーザーは、1年間に4～5トンものCO<sub>2</sub>を排出するといわれますから、世界全体では莫大な量になります。

一方、ガソリン価格も上がっています。2020年には、サウジアラビアがあと2国必要といわれますから供給不足が起きる可能性があり、今後ガソリン価格が下がるとは考えられません。

自動車は、地球温暖化という環境問題と、石油の不足というエネルギー問題を抱えて苦しんでいます。CO<sub>2</sub>を出さず、石油以外のエネルギーで走れる電気自動車を普及させなければなりません。電気自動車を増やすことは、日本だけではなく、世界を救います。電気自動車は世界の救世主なのです。

もっと電気自動車を増やしましょう

しかし、電気自動車はまだまだ普及していません。日本の自動車の保有台数はおよそ7500万台です。これに対して、電気自動車の保有台数は2万5000台ほどなのです。

保有台数を増やすには、充電インフラの整備が必要だといわれます。とくに急速充電器の普及は、電気自動車のユーザーだけではなく、購入希望者を安心させ、元気づけます。

日本1周、チャデモで急速充電の旅に出ます

電気自動車の普及をめざす市民団体の日本EVクラブと、急速充電器の普及をめざすCHAdeMO協議会では、急速充電器で充電しながら日本を1周する旅を行います。使う電気自動車は、日本EVクラブが製作したEVスーパーセブンです。目的は、急速充電器の普及啓発です。急速充電器の存在を知っていただき、さらに数が増えるように願って各地の急速充電器をめぐる予定です。

CHAdeMOの急速充電器を普及させ、世界に先駆けて日本を世界一の電気自動車天国にしようではありませんか。合言葉は、『めざせ！ 電欠なき国日本』です。

日本EVクラブ  
代表 館内端

---

☆本件のお問い合わせ先

日本EVクラブ 代表 館内 端

担当:日本EVクラブ事務局 石川響子)

〒156-0043 東京都世田谷区松原 2-20-10-401

TEL 03-5376-8446 FAX 03-5376-5310 <http://www.jevc.gr.jp> E-mail: kyo@jevc.gr.jp